

わがまち自慢⑨ 「代々受け継ぐ獅子舞」

福田町では、10月の第

1日曜日に、稲生神社で福田の獅子舞が奉納されています。獅子舞は、江戸時代に四国方面から伝わったもので、当時、天

災や疫病に悩んでいた人たちが獅子舞を奉納し、

五穀豊穡と村の繁栄を祈願しました。昭和56年に

広島県無形民俗文化財に指定されました。

獅子舞は、太鼓を打つ男児の後ろで獅子が上下

左右に動き、かみつく様子を表し、太鼓により獅子

を追い払い苦行を克服



すること、大人へと成長するとされています。

男児は、その年12歳になる4人が選ばれ、32通

りに打ち分ける太鼓の打ち方など、代々受け継が

れた厳しい訓練を1か月間受けます。今年は、望

月寛太くん（大乗小学校5年生）、渡部勇樹くん

（同4年生）、平原凛和くん（同5年生）、ケイロ

スサカノ ルーカスくん（同5年生）の4人が選

ばれ、

「4人で揃えるのが難しいけど、伝統を引き継



ぐことができきて嬉しい。」と、目を輝かせながら話してくれました。

晴天に恵まれた本番の10月6日。多くの観客が見

守る中、息のぴったり合った舞いが奉納されました。

福田の獅子舞い保存会代表の中村秀司さんは、

「後世に伝えるため、まずは子どもの中に覚えて

てもらって、大人になって戻ってきてくれれば。」と、話します。

この言葉のとおり、獅子舞では、子が太鼓を打

ち、父親が獅子となり、祖父が笛を吹く光景を見

ることが出来ます。

12歳の子どもが選ばれる理由

疫病が流行した時、12歳の子どもが最も多く病気にかかったため、病気を克服し健康で育つようにとの願いが込められています。

また、獅子舞の奉納前には、その年12歳になる女児4人による稚児舞が行われます。



かぐやパンダ通信

映画館と酒まつりを
行ったり来たり



10月12日・13日、かぐやパンダは東広島市にお出かけしました。映画館と酒まつりの会場を行ったり来たりと大忙しでしたが、たくさん家族連れと交流することができました。ゆるキャラグランプリへの応援をお願いしたところ、「住んでいる地域のゆるキャラもエントリーしているよ」というお返事が！とはいえ、頭をなでてもらい、頑張っって応援の言葉をいただきました。11月は、三重県にお出かけ予定です。かぐやパンダは、三重県のみなさんとの交流も楽しみにしています。

ティータム

早いもので、今年も残り2か月を切りました。広報たけはら1月号に掲載する、来年の干支、午（馬）にちなんだ企画を考えています。新年号にふさわしい明るい話題や企画がありましたら、ぜひ教えてください。お待ちしております。

人のうごき

(住民基本台帳登録者数)

人口	28,338人
男	13,466人
女	14,872人
	12,852世帯
1年前	28,819人
5年前	30,091人

— 10月1日現在 —

市政発展のための「ご意見などをお寄せください」

郵便 〒725-8666 (住所不要) 竹原市企画政策課

「市長への私の提案」係 FAX 22-0998

※市ホームページ「市長の部屋」から電子メールでも送信できます。ご意見等は「市長の部屋・掲示板」にて公表させていただきます。